

## 3節 高次方程式

### 1 因数定理

#### 剰余の定理

(教科書 p.37)

例1  $P(x) = x^3 - 2x^2 + 3$  とすると

$$P(1) = 1^3 - 2 \cdot 1^2 + 3 = 2$$

$$P(-2) = (-2)^3 - 2 \cdot (-2)^2 + 3 = -13$$

問1  $P(x) = x^3 - 3x + 5$  のとき、次の値を求めよ。

(1)  $P(2)$

(2)  $P(-1)$

(3)  $P(0)$

剰余の定理

整式  $P(x)$  を  $x - \alpha$  で割ったときの余りは  $P(\alpha)$  である。

例2 整式  $P(x) = 2x^3 - 5x - 1$  を

$x - 1$  で割った余りは  $P(1) = 2 \cdot 1^3 - 5 \cdot 1 - 1 = -4$

$x + 2$  で割った余りは  $P(-2) = 2 \cdot (-2)^3 - 5 \cdot (-2) - 1 = -7$

問2 次の第1式を第2式で割ったときの余りを求めよ。

(1)  $x^3 - 4x^2 + 6x + 1, x + 1$

(2)  $2x^3 - 6x^2 + 5x - 15, x - 3$

例題  $x^3 - 3x^2 + 4x + a$  を  $x - 2$  で割ったときの余りが1であるような定数  $a$  の値を求めよ。

1

解

問3  $3x^3 + 4x^2 - ax - 1$  を  $x + 2$  で割ったときの余りが  $-5$  であるような定数  $a$  の値を求めよ。

**例題** 整式  $P(x)$  を  $x - 2$  で割ると 5 余り,  $x + 3$  で割ると 10 余る。

**2**  $P(x)$  を  $(x - 2)(x + 3)$  で割ったときの余りを求めよ。

**解**

**問4** 整式  $P(x)$  を  $x - 4$  で割ると 2 余り,  $x + 2$  で割ると 14 余る。  $P(x)$  を  $x^2 - 2x - 8$  で割ったときの余りを求めよ。

**問5** 整式  $2x^3 - 5x^2 - 6x + 9$  が次の 1 次式を因数にもつかどうか調べよ。

(1)  $x - 1$

(2)  $x + 1$

(3)  $x + 2$

(4)  $x - 3$

**因数定理**

(教科書 p.39)

因数定理

整式  $P(x)$  が  $x - \alpha$  を因数にもつ  $\iff P(\alpha) = 0$

**例3** 整式  $P(x) = x^3 - 2x^2 + 4x - 8$  が,  $x - 2$  を因数にもつかどうか調べてみよう。

$$P(2) = 2^3 - 2 \cdot 2^2 + 4 \cdot 2 - 8 = 0$$

したがって,  $P(x)$  は  $x - 2$  を因数にもつ。

**例題** 因数定理を用いて,  $x^3 - 7x - 6$  を因数分解せよ。

**3**

$P(x) = x^3 - 7x - 6$  とおく。

—  $P(\alpha) = 0$  となる整数  $\alpha$  を  
±(6の約数)の中から探す

**解**

**問6** 因数定理を用いて、次の式を因数分解せよ。

(1)  $x^3 + 3x^2 - 4$

(2)  $2x^3 + 5x^2 + x - 2$

(3)  $x^3 - 3x^2 - 4x + 12$

(4)  $3x^3 + 4x^2 - 17x - 6$

## 2 簡単な高次方程式

(教科書 p.40)

$P(x)$  を  $n$  次の整式とするとき

$$P(x) = 0$$

の形に表される方程式を (①) という。

3 次以上の方程式を (②) という。高次方程式は、因数分解することによって簡単に解くことができる場合がある。

### 因数分解による解法

(教科書 p.40)

**例題** 方程式  $x^3 = 1$  を解け。

**4**

**解**

**問7** 次の方程式を解け。

(1)  $x^3 = 8$

(2)  $x^3 = -1$

方程式  $x^3 = 1$  の3つの解を (③) という。例題4からわかるように、1の3乗根は、実数1と2つの虚数  $\frac{-1+\sqrt{3}i}{2}$ ,  $\frac{-1-\sqrt{3}i}{2}$  である。

**問8** 1の3乗根のうち、虚数であるものの1つを  $\omega$  で表すとき、次のことを示せ。

(1) 1の3乗根は、1,  $\omega$ ,  $\omega^2$  の3つである。

(2)  $\omega^2 + \omega + 1 = 0$

**例題** 5 方程式  $x^4 + 4x^2 - 5 = 0$  を解け。

5

解

**問9** 次の方程式を解け。

(1)  $x^4 - 13x^2 + 36 = 0$

(2)  $x^4 - 2x^2 - 15 = 0$

(3)  $x^4 = 1$

**因数定理を利用した解法**

(教科書 p.41)

**例題** 6 方程式  $x^3 - 8x + 8 = 0$  を解け。

6

解

**問 10** 次の方程式を解け。

(1)  $x^3 - 4x^2 - 7x + 10 = 0$

(2)  $2x^3 - 5x - 6 = 0$

(2)  $x^3 + 3x^2 + 3x + 1 = 0$

一般に、複素数の範囲で考えると、<sup>⑥</sup> ) ことが知られている。

**例題**  $x = 1 + i$  が方程式  $x^3 + ax + b = 0$  の解であるとき、実数  $a, b$  の値と他の解を求めよ。

**7**

**解**

方程式  $(x - 1)(x + 2)^2 = 0$  の解は  $x = 1, -2$  である。このうち解  $x = -2$  を<sup>④</sup> ) とい

同様に、方程式  $(x - 1)^3 = 0$  の解  $x = 1$  を<sup>⑤</sup> ) という。

**問 11** 次の方程式を解け。

(1)  $x^3 - x^2 - 8x + 12 = 0$

問 12  $x = 1 - i$  が方程式  $x^3 + ax^2 + bx - 2 = 0$  の解であるとき、実数  $a, b$  の値と他の解を求めよ。

Training

(教科書 p.43)

21 (1) 整式  $P(x)$  を 1 次式  $ax + b$  で割ったときの余り  $R$  は、 $R = P\left(-\frac{b}{a}\right)$  であることを示せ。

(2)  $4x^3 - 2x^2 - 7$  を  $2x - 3$  で割ったときの余りを求めよ。

22 次の第 1 式を第 2 式で割ったときの余りが 2 であるような定数  $a$  の値を求めよ。

(1)  $x^3 - ax^2 - 5x - 4$ ,  $x + 2$

(2)  $ax^3 - 2x^2 - 12x + 10$ ,  $3x - 2$

23 整式  $P(x)$  は  $x + 1$  で割り切れ、 $x - 2$  で割ると 6 余る。整式  $P(x)$  を  $(x + 1)(x - 2)$  で割ったときの余りを求めよ。

24 因数定理を用いて、次の式を因数分解せよ。

(1)  $4x^3 + 7x^2 - 5x - 6$

(2)  $9x^3 - 30x^2 + 7x + 6$

25 1の3乗根のうち、虚数であるものの1つを $\omega$ で表すとき、次の値を求めよ。

(1)  $\omega + \frac{1}{\omega}$

(2)  $\omega^2 + \frac{1}{\omega^2}$

(3)  $\omega^3 + \frac{1}{\omega^3}$

26 次の方程式を解け。

(1)  $2x^4 - 5x^2 - 3 = 0$

(2)  $3x^4 + 10x^2 + 8 = 0$

27 次の方程式を解け。

(1)  $2x^3 + 7x^2 - 20x - 25 = 0$

(2)  $3x^3 - 8x + 8 = 0$



28  $x = 1 + 2i$  が方程式  $x^3 + ax + b = 0$  の解であるとき、実数  $a, b$  の値と他の解を求めよ。